

景気ウォッチャー調査・近畿地域結果(平成27年6月)

～プレミアム付商品券の販売への期待が高い～

- 景気ウォッチャー調査・6月調査の近畿地域の結果は、現状判断[方向性]が2か月ぶりに上昇、先行き判断も上昇となった。ただし、現状判断については、「良くなっている」、もしくは「やや良くなっている」の回答を合わせた割合が26.4%と、前月(29.1%)を下回っているのが現状である。
- 足元の状況については、円安に伴うコストの上昇や様々な商品の値上げがマイナスとなる傾向が続いているものの、今夏のボーナス支給額が前年を上回った影響や、インバウンド関連の好調の継続などで、DIの上昇につながったとみられる。
- 一方、先行きは、円安による諸物価の上昇や原材料コストの増加に対する不安の声は依然として多いものの、インバウンド関連の好調の継続に加え、これから各自治体で販売が始まるプレミアム付商品券の販売効果への期待が高く、DIの上昇につながっている。
- プレミアム付商品券の販売効果については、下表のように商店街や衣料品専門店、スーパーなどからも期待の声が上がっている。インバウンド関連の好調が、百貨店や旅行関連に集中しがちである事とは対照的といえよう。

「プレミアム付商品券」関連のコメント(先行き判断)

家計動向関連	やや良くなる	一般小売店〔家具〕(経営者)	・プレミアム付商品券の販売を6月末に行ったため、2～3か月後に良くなる。
		百貨店(営業企画)	・ボーナスの支給やプレミアム付商品券の販売などが、個人消費を刺激する。
		スーパー(店長)	・7月末から大阪市でもプレミアム付商品券が発行され、消費の増加に期待が持てる。
		スーパー(店長)	・プレミアム付商品券が販売される。
		コンビニ(店員)	・市が発行するプレミアム付商品券により、来客数、販売量共に増える見込みである。
		衣料品専門店(経営者)	・神戸ではプレミアム付商品券が8月中旬に発売されるため、多少は期待している。
		衣料品専門店(販売担当)	・プレミアム付商品券が出るので、少しは変わることを期待している。
	変わらない	家電量販店(経営者)	・景気対策のプレミアム付商品券の販売効果に期待している。
		百貨店(売場マネージャー)	・7月はプレミアム付商品券などの販売があり、期待しているが、短期的な効果にとどまる。
		百貨店(サービス担当)	・今年は、夏のクリアランスセール開始時期が7月にずれ込むほか、自治体発行のプレミアム付商品券についての問い合わせも増えているため、需要の拡大が期待される。
スーパー(店長)		・普段の生活に関する部分では、大きな変化は出にくいように感じる。ただし、プレミアム付商品券の効果には期待したいところである。	
悪くなる	スーパー(店長)	・各市町村のプレミアム付商品券の発行により、大型店では売上の若干の増加が見込まれる。今後はお盆商戦のほか、ランドセルやフォーマルウエアなどの売上の確保が課題となる。また、来年から短時間労働者に対する社会保険制度が変更となるため、量販店各社や飲食業では対応が進みつつあるが、賃金負担の増加が重くのしかかる。	
	美容室(経営者)	・平均すると売上は何か月も変わっておらず、これからはしばらくは変わりそうにない。プレミアム付商品券の販売が8月から始まるが、それが終わると、祭りが終わった後のように静かになる。	
		スーパー(店長)	・9月末に競合店が近隣にオープンする予定であり、ある程度は苦戦が強いられる。他店にない、こだわり商品やおすすめ商品の価値をしっかりと客に伝え、1人でも多くのファンを獲得することが大切である。一方、プレミアム付商品券がどれぐらい売上に影響があるのかも、気になる場所である。

(DIの推移)



(近畿地域のDI)

		年 13												14												15											
		月 6 7 8 9 10 11 12												1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												1 2 3 4 5 6											
現 状 判 断	近畿	54.9	53.2	51.4	54.6	52.8	55.8	56.1	55.6	56.3	60.8	43.6	45.9	47.9	51.4	49.3	49.4	47.0	45.4	47.6	47.8	53.3	54.6	54.9	53.1	53.3											
	(全国)	53.0	52.3	51.2	52.8	51.8	53.5	55.7	54.7	53.0	57.9	41.6	45.1	47.7	51.3	47.4	47.4	44.0	41.5	45.2	45.6	50.1	52.2	53.6	53.3	51.0											
先 行 き 判 断	近畿	53.5	52.9	52.3	55.9	57.7	58.5	57.3	49.9	42.0	36.0	51.4	54.1	54.5	51.9	51.9	51.5	50.0	48.2	48.6	51.6	55.5	55.5	56.1	53.7	54.2											
	(全国)	53.6	53.6	51.2	54.2	54.5	54.8	54.7	49.0	40.0	34.7	50.3	53.8	53.3	51.5	50.4	48.7	46.6	44.0	46.7	50.0	53.2	53.4	54.2	54.5	53.5											